

奈良の近・現代建築をめぐる①

奈良には世界的に知られる古代建築の陰で、優れた近・現代建築が点在しています。奈良市観光協会では、主に通常は立ち入りが難しい近・現代建築をめぐるツアーを3回に分けて実施します。

今回は、近代和風建築の傑作、奈良ホテルの内部を見学するほか、奈良国立博物館や仏教美術資料研究センターにも訪れます。奈良のプロフェッショナル「奈良まほろばソムリエの会」の皆さまがご案内します。



菊水楼本館 築：明治24～34年
老舗料亭の菊水楼では、社寺から譲り受けた貴重な部材が今も使われています。



奈良ホテル 築：明治42年
アインシュタインをはじめ多くの賓客を受け入れてきた奈良ホテルは、辰野金吾の設計。



仏教美術資料研究センター
築：明治35年
関野貞設計。
奈良では主流となった和洋折衷型の近代建築の嚆矢。



奈良国立博物館 築：明治27年
のちに現迎賓館等を手掛ける片山東熊の初期作。

【内容】

出発日：平成30年5月18日(金)

代金：お一人様1,000円(税込／大人こども同額)

定員：15名(5名以上で実施します)

行程：近鉄奈良駅前 行基広場 13:30集合

⇒奈良国立博物館(外から見学)

⇒仏教美術資料研究センター(外から見学)

⇒菊水楼(外から見学)

⇒奈良ホテル(中に入って見学)

15:45ごろ現地解散

注意事項

- 事前予約制(当日申込不可)。5月11日予約受付終了。
- 係員が集合場所で待機しています。
- 約2.5km歩きます。歩きやすい服装でお越しください。
- 入金後のキャンセルの場合は、払い戻しできません。
- 雨天決行(荒天の場合は中止/この場合、全額払い戻しいたします)

お申し込み

公益社団法人奈良市観光協会

インターネットからお申し込みください。
URL <https://narashikanko.or.jp/naratime/ja>

